

日本  
共産党

# 八幡市議会 報告ニュース

くらしの相談 お気軽に

山本邦夫市議 982・8844  
巖 博市議 982・9663  
亀田優子市議 982・1277  
中村正公市議 983・8312

2016年12月25日 No.607 連絡先 日本共産党八幡市議会議員団(983)2005  
市議会ホームページ <http://park19.wakwak.com/~jcp-ywta/> メール [jcp-ywta@am.wakwak.com](mailto:jcp-ywta@am.wakwak.com)

市公共施設  
総合管理計画

## 防災計画との矛盾も 市庁舎の現地建て替え打ち出す

### 八幡市12月議会

八幡市は12月市議会・総務委員会で、今後の公共施設のあり方をまとめた公共施設総合管理計画案を発表しました。市広報などで公表して市民からのパブリックコメントをおこない、総合管理計画を策定する方針です。

計画案では、大規模地震などへの対応から市庁舎について「現地での建て替えの方向で検討する」と明記。これにともない、旧第四小学校、第五小学校の校舎・体育館・グラウンド、八幡東小学校の体育館・グラウンド)について耐震性能を確保し活用するのか、処分(売却、譲渡、除却等)するかを検討するとしています。

また、①学校教育施設では閉鎖施設の活用を協議・検討、②保育所・幼稚園などの就学前施設の再編、耐震補強の計画的な実施、③児童館・学童保育施設の耐震補強一などを掲げています。

計画案の骨格しか示されていないので、詳細が不明な点もありますが、市のほかの計画との矛盾点も明らかになっています。

市の防災計画では、閉校となった三つの小学校跡地については災害時の避難場所となっており、耐震補強などの対策が急がれています。ところが今回の公共施設計画案では、売却も含む検討を視野に入れていきます。これでは市の防災計画の根幹がゆらいでしまいます。

市役所の建て替え問題については、これまでの耐震診断とこれまでの検討経過についての市民への情報提供をはじめ、市民参加の議論が不可欠です。また、各地域での要望をふまえた公共施設の整備計画にしていくことが必要です。

一部地域  
プラスチック  
4週収集せよ

八幡市の年末年始のプラスチックごみ収集で、市内27%、8900世帯で4週間にわたって収集されないことが明らかになりました。美濃山、欽明台、岩田、内里、八幡地区では12月19、20日の収集後、1月16、17日まで収集されません。臨時収集などの対策を取るべきです。

未払い残業代  
100万円

スーパーが支払いへ  
市議会、弁護士が連携

10月30日の市議会ニュースでお知らせした「月100時間近い残業」をしても月1万円の「残業手当」しか払われていなかった問題で朗報です。労働基準監督署との相談、市議会と弁護士事務所が連携して取り組んだ結果、勤め先のスーパーが100万円の未払い残業代を支払うことになりました。

労働基準法などを無視した行為にたいし、勇気をもって声をあげましょう。改善できる可能性があります。